

札幌 NBT は北海道大学発の液中プラズマ放電によるナノボール製造技術を受け継ぎ、ナノボール応用の実証試験および量産技術開発・デバイス開発を行っております。また、お客さまからの技術相談、共同研究のお申出にお応えすると共にサンプルの提供・販売を行っております。私たちは、ナノボールを利用して北海道に新しい産業を創出するために、産学官のみなさまとの連携を基に画期的なデバイスの開発に向け意欲を持って取り組んでいきます。



代表社員  
高橋 平七郎

## 会社概要

< 所在地 > 〒001-0019 札幌市北区北 19 条西 5 丁目 2 番 12 号  
 < T E L > 011-802-8063  
 < U R L > <http://www.sapporo-nbt.com/>  
 < E - M a i l > [info@sapporo-nbt.com](mailto:info@sapporo-nbt.com)  
 < 資本金 > 178 万円  
 < 設立 > 2008 年 4 月 4 日

## 関連大学・教授等

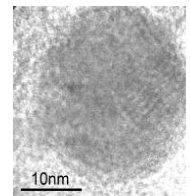
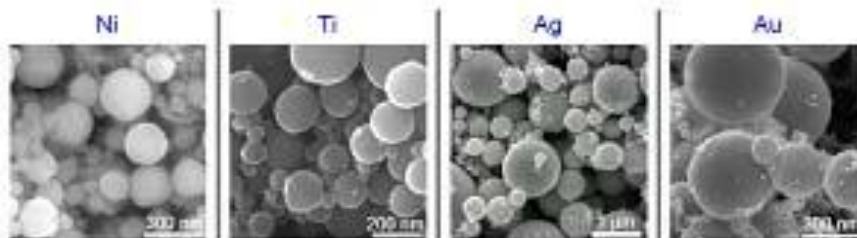
北海道大学大学院 工学研究院附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター 量子エネルギー変換材料分野 教授 渡辺 精一

## 札幌NBTの業務：共同研究開発・サンプル提供等

●「液中グロー放電プラズマ法」による、大規模な設備・エネルギーを必要とせずローコストで、環境負荷をかけないナノ粒子の量産・分級技術の研究開発

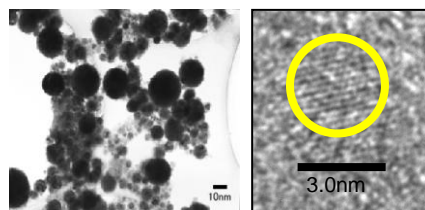
### 純金属ナノボール例

左から順にニッケル、チタン、銀、金の純金属ナノボールの走査型電子顕微鏡像



Ni ナノボールの高解像度透過型電子顕微鏡(TEM)

### 合金ナノボール例

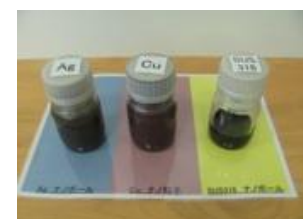


ステンレス鋼ナノボールのTEM像(左)および同高解像度像(右)

### ●他機関とのナノボール応用技術の協同研究開発

バイオマス等の異分野との連携による、有機着色物質分解のためのステンレス鋼ナノボール触媒、糖分解ナノボール触媒などの新しい融合技術開発およびナノデバイス開発

●ナノボールの受託製造販売、サンプルの提供・販売、技術相談  
 材料学的な視点での物質選定を含めたナノ粒子設計が可能、  
 多種の物質を試行する研究にも対応可能



銀, 銅, SUS316 ナノ粒子サンプル